

# あまうが通信

第120号 令和元年10月15日発行

あまうが(アモーガ)とは真実

発行所 ひょうたんでら融通尊寺 〒651-0093 神戸市中央区二宮町4-8-14

電話078-221-5136

発行人 住職 宇喜多 智弘(うきた ちこう) メール yuzusonj@gmail.com

FAX 078-221-9256

HP www.yuzusonji.or.jp

携帯 090-1480-4400

## じゅうやほうえ お十夜法会のご案内

日時 11月15日(金曜)午後2時より

場所 融通尊寺本堂

お十夜精霊回向料

1霊につき3,000円

申込〆切 11月10日まで

### 申込み方法

同封致しました緑色の**精霊回向申込書**に必要な事を記入して、回向(えこう)料を添えてお申込み下さい。先祖代々の申込みは、その家の総ての御先祖に広く供養したい場合で、先祖代々で1霊と数えます。

1霊ずつ戒名を書いて申込むと、その戒名の御霊に特に供養することに成り、回向の証文には戒名が書き記されます。戒名は解からないが特にご恩になった方・お世話になった方に供養したい場合は、そのかたの名前を書いて申込んで下さい。水子供養の場合は、〇〇家水子と書いて申込んで下さい。

**申込**は、①お寺に持参 ②住職に手渡し ③郵送 の三つがあります。

**回向料の納め方**は、①申込時に手渡し ②郵便振替(口座番号01110-3-84884)

③現金書留 ④法会の当日に持参(その場合、必ず事前に**精霊回向申込書**を郵送するか FAX 078-221-9256 してください) の四つがあります。

お十夜(じゅうや)と言うのは亡き人や御先祖さまへの感謝の法会(ほうえ)です。

精霊回向申込みはする、しないは自由です。申込まれた方はなるべくお参りされた方が良いと思います。申込まれて欠席でもお寺の方で回向(えこう)して後程、証文をお送りします。申込まれて出席の方には当日回向の後、証文をお渡しします。回向の証文は、1年間お仏壇などにおまつりしてください。古い証文はお寺に納めて下さい。

この日は皆さまの御先祖さまや亡き方々が、お寺に来られて皆さまとお会いするのを楽しみにしておられます。そういったお御霊さまに感謝の心で手を合わせ、おひかりとお香を手向けると、不思議なことに本当に気分がスーッとしますよ。

どうか御家族お揃いでお参りを、お待ち申し上げております。

## 食前観

われ今幸いに、仏祖の加護と衆生の恩恵によって、  
この清き食を受く。つつしんで食の来由をたずね  
て、味の濃淡を問わず、その功德を念じて品の多  
少を選ばじ。いただきます

## 食後観

われ今この清き食を終わりにて、心豊かに力身に充  
つ。願わくはこの身心を捧げて己が業にいそしみ、  
誓って御恩に報いたてまつらん。ごちそうさまで  
した

### 烏枢沙摩明王(うすさまみょうおう) トイレの神様

便所は古くから「怨霊や悪魔の出入口」と考える思想があったこと  
から、現実的に不潔な場所であり怨霊の侵入箇所でもあったトイレ  
を、きれいに掃除すると、烏枢沙摩明王の炎の功德によって清浄な  
場所に変えるという信仰が広まり今に伝わっています。トイレに行  
かれて排泄や掃除をする時に、御真言を唱えると、胃腸、肝臓、腎  
臓、泌尿器の血流を清めほぐしてくれます。やがて開運につながり  
ます。御真言は、

おん くろだのう うんじゃく

### 言の旨

今回は①食事作法(じきじさほう)と、②トイレの作法をご  
紹介します。

人間は、食べ物を食べて、排泄することで生きています。  
その入るのと出るのを清める作法が、この二つの作法です。  
この二つ作法を続けると健康と開運が続きます。  
ボクも食前食後と、トイレで唱えようとしていますが、よく  
忘れます。でもあきらめずに思い出した時にお唱えしていま  
す。皆さまもお試しあれ。

左の絵は烏枢沙摩明王さまです。切り抜かれてトイレに貼っ  
ても財布に入れても良いです。

